

科学のあそび 手づくりミュージアム

ミニ・エキスポラトリウムを創る会 竹内幸一 sonytakeuchi@yahoo.co.jp

実験開発 信州大農学部 応用生命科学 学生メンバー9人 2002

展示協力 信州大学工学部 2015 学生スタッフ

ソニーの井深^{いぶか}さんは1989年にサンフランシスコ^{かがくかん}の科学館エキスポラトリウムから65点の展示物を導入しました。日本の7カ所の科学館でソニーエキスポラトリウム展を開催して子どもたちに遊んでもらい、3年間で100万人もの来訪者がありました。

エキスポラトリウムは科学大好きな人たちのクラブハウスです。1969年にたった5点の展示物で始まったサンフランシスコでは現在までに1000種類もの手でさわられる展示実験を開発して来ました。

それを2002年、信州大学農学部で100円ショップやホームセンターの材料で作易く工夫しました。7万円の材料で小学校や商店街に好奇心いっぱいのサイエンスルームが出来ます。子供たちが創れるサイエンスミュージアムです。

1. セッケンま^{りったい}くの立体アート

針金でサイコロの形や3角形の正4面体の形や、らせんかいだんの形を作って
セッケン水につけてひきあげてみよう。
→どんな形のシャボンができるかな？

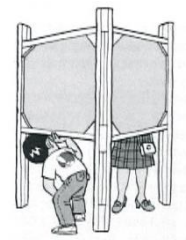


2. 万^{まんげきょう}華鏡の中へ 人間万^{にんげんまんげきょう}華鏡

万華鏡を見たことのある人はたくさんいますね。

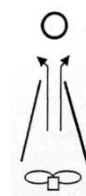
3まいのカガミで正3角形の世界はいつまで見ていてもあきません。では、大きな万華鏡の中に入った事のある人はいますか？

科学の遊び
エキスポラトリウム展図録
Published by
Asahi Shimbun ©1989 (第1)



3. 浮^うかぶ^{たま}球

何のささえもなしに空中に静止しているものを見たことがありますか？ トンボやヘリコプターは同じ場所にいつづけることができますが、ハネをうごかしつづけています。



ピンポン球のような、かるいものならば、お母さんのヘアドライヤーなどをつかって簡単に空中で静止させられます。ホームセンターの中型ブロワーなら、ななめにうかぶビーチボールができます。丸くないペットボトルも中の水の量を工夫すると、ななめにうかびます。『いっぱい実験しようかいます』